

## 今こそ地材地建 ! 県産材を活用しましょう !

東日本大震災から1ヶ月半が過ぎました。多数の行方不明者捜索や原子力発電の先行き見通しはままならない状況が続いています。

一方、仮設住宅の建設も始まり、大手プレハブメーカーが大多数の受注を受けたようです。中小建設会社では、資材調達がままならず、機動力も無い事から、ある意味仕方の無いことだと思っておりましたが、岩手県・住田町では地元産材を使用した、木のぬくもりのある木造仮設住宅を地元の業者に町単独で110戸発注したそうです。

合板が構造上優れた材料であり、設計や施工が簡単なことから、「合板ありき」の設計と施工が主体となっておりましたが、今回の地震を機に地元で容易に入手できる材料を使った木造建築へ流れが変わることを期待したいものです。

4月28日、「かごしま緑の工務店」の登録証授与式が行われ、117社が「かごしま材」を積極的に使い需要拡大を図ることになりました。授与式に先立ち実務者講習会が開かれ、「かごしま材を使うことの意義や今後の展開」、「木材の特質・使い方」、「木材利用の現状と取り組み」、「地域材を使うことの環境貢献」、「かごしま材認証制度」等について説明がなされました。

今回登録された工務店で、かごしま材を使用して建てられた住宅を「かごしま木の家」として登録すると抽選で30万~40万円が施主に支給されます(年間300棟)。また施主の希望があれば、使用した木材の量に応じて、環境への貢献(Co2固定量)について証明書が交付されます。(希望者全員)

緑の工務店は今後10月までに3回募集が行われます。

## 各県で杉の Spanien 表が作成されています。

昨年秋に施行された「公共建築物等木材利用促進法」を受け、各県でも Spanien 表の作成と普及講習が行われています。九州ではこれまで、宮崎県と熊本県しかありませんでしたが、大分県、福岡県でも作成されました。前号で、鹿児島県産杉材の Spanien 表が作成されたことをお知らせしましたが、 Spanien 表の冊子等、準備ができ次第、設計事務所、工務店、行政、木材業者を対象に、普及講習会が行なわれる予定です。

(日程は未定。決定次第お知らせします。ご希望の方は当社へお問い合わせください)

### 【情報】

#### \* 「かごしま緑の工務店」2次~4次 登録募集について

5月31日(火) 締切	6月15日頃	登録証交付
7月31日(日) 締切	8月15日頃	登録証交付
10月31日(月) 締切	11月15日頃	登録証交付

問合せ先 県木造住宅推進協議会(新福様) 099-224-4539

### 【定休日】

5月は1, 2, 3, 4, 5, 8, 15, 22, 29日となります  
6月は4, 5, 11, 12, 18, 19, 25, 26日となります  
宜しくお願いします。



山形県 金山町